

教 育 委 員 会 会 議 次 第

令和 6 年 5 月 27 日 (月)
午後 2 時 30 分～
函南町役場 3 階 教育委員会室

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 教育長の報告その他事務事業の報告

4 付議案件

議案第32号 函南町結核対策委員会委員の委嘱について

議案第33号 令和 6 年度函南町一般会計「教育費」補正予算について

議案第34号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

5 報 告

報告第 7 号 函南町就学支援委員会委員の委嘱について

6 そ の 他

(1) 後援依頼について

- ア 第32回学校と出合える中高一貫校合同進学相談会『学校を知ろう。』
- イ 静岡がんセンター公開講座2024
- ウ 第41回静岡県油彩美術家協会東部展
- エ 夏休み産業廃棄物処理施設親子見学会（呼称：ぼくらはさんぱい探偵団）
- オ 第61回道徳教育研究会 静岡県東部会場
- カ 第48回オール伊豆少年野球学童部大会
- キ 田方地区労福協 ファミリー観劇会

(2) 定例学校等訪問の実施について

(3) 次回委員会開催予定

定例会 令和 6 年 6 月 25 日 (火) 13 : 10～ 函南町役場 3 階 教育委員会室

教育長関係報告事項

令和6年5月27日（月）

月日	曜日	内 容
4月24日	水	・ 田方地区教科等研修会（13：30～）
4月25日	木	・ 函南町災害派遣職員報告会（9：00～） ・ 田方地区学校保健会理事会（15：30～）
5月1日	水	・ 函南町図書館協議会（15：00～）
5月2日	木	・ 図書館、子育て事業への寄附金贈呈式（10：00～）
5月7日	火	・ いじめ問題対策専門委員会（14：30～）
5月8日	水	・ 函南町青少年健全育成活動推進委員会（19：00～）
5月9日	木	・ 東中学校2年生職場体験（8：40～）
5月10日	金	・ 函南町役場職員採用試験（9：00～） ・ 三島警察署防犯協会監査（14：30～）
5月12日	日	・ 函南町体育協会総会（16：00～）
5月13日	月	・ 企画会議（9：00～）
5月14日	火	・ 全国町村教育長会議
5月15日	水	
5月16日	木	・ 町内教頭研修会（15：00～） ・ 生涯学習推進担当教員連絡会（15：30～）
5月21日	火	・ いじめ防止等生徒指導連絡協議会（13：00～）
5月23日	木	・ 町内校長会（13：30～）
5月24日	金	・ 三島警察署交通規則審議会（13：30～）
5月25日	土	・ 函南小、東小、西小 運動会
5月27日	月	・ 課長等連絡会議（8：40～） ・ 企画会議（9：00～） ・ 函南町定例教育委員会（14：30～）

議案第32号

函南町結核対策委員会委員の委嘱について

函南町結核対策委員会設置条例（平成17年函南町条例第14号）第3条の規定により、別紙の者を函南町結核対策委員会委員に委嘱したいので、教育委員会の承認を求める。

令和6年5月27日 提出
函南町教育長 久保田 浩子

提案理由

委嘱していた委員の任期が令和6年3月31日を以て満了となったため、新たな委員の委嘱について、教育委員会に承認を求めるものです。

令和 6 年度 函南町結核対策委員会 委員一覧（案）

No.	役職・所属	氏 名	委嘱期間	備 考
1	田方地区医師会の代表 函南町学校医の代表	杉山 達郎	令和 6 年 6 月 1 日 ～ 7 年 3 月 31 日	再任 函南さくらクリニック
2	結核の専門家	青山 一郎	令和 6 年 6 月 1 日 ～ 7 年 3 月 31 日	再任 青山内科クリニック
3	静岡県東部保健所長	鉄 治	令和 6 年 6 月 1 日 ～ 7 年 3 月 31 日	再任
4	函南町保健業務担当者	窪田 さやか	令和 6 年 6 月 1 日 ～ 7 年 3 月 31 日	再任 健康づくり課保健師
5	函南町校長会の代表	若月 哲也	令和 6 年 6 月 1 日 ～ 7 年 3 月 31 日	新任 函南中学校長
6	函南町養護教諭の代表	宮崎 典子	令和 6 年 6 月 1 日 ～ 7 年 3 月 31 日	新任 函南中学校養護教諭

○函南町結核対策委員会設置条例

平成17年6月24日 条例第14号

(設置)

第1条 函南町立学校（以下「学校」という。）におけるツベルクリン反応検査及びBCG接種の廃止を踏まえ、結核の児童生徒への感染防止、感染者又は発病者の早期発見及び早期治療並びに学校保健と地域保健との連携強化を目的とし、学校における結核対策に的確に取り組むため、函南町結核対策委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 学校における結核健診の実施状況及び結果の把握
- (2) 精密検査及び経過観察対象児童生徒の管理方針の検討
- (3) 患者発生時における関係機関への協力及び対策の検討
- (4) 地域との連携による学校の結核管理方針の検討
- (5) その他学校における結核対策に関すること。

(組織)

第3条 委員会の委員は、次に掲げる者をもって充てる。

- (1) 田方地区医師会の代表 1人
- (2) 結核の専門家 1人
- (3) 静岡県東部保健所長
- (4) 函南町保健業務担当者 1人
- (5) 函南町学校医の代表 1人
- (6) 函南町校長会の代表 1人
- (7) 函南町養護教諭の代表 1人

2 委員は、教育委員会が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は1年とする。ただし、再任は、これを妨げない。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に、委員長及び副委員長を置く。

2 委員長は、田方地区医師会の代表をもって充て、会務を掌理する。

3 副委員長は、委員長が指名する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理し、欠けたときは、その職務を代行する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が召集する。

2 委員会は、委員長が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聞くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、教育委員会学校教育課において処理する。

(その他)

第8条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

議案第33号

令和6年度函南町一般会計「教育費」補正予算について

令和6年度函南町一般会計補正予算（第2号）のうち、教育委員会関係補正予算を別紙のとおり作成したので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、教育委員会の意見を求める。

令和6年5月27日 提出

函南町教育長 久保田 浩子

提案理由

令和6年度函南町一般会計補正予算（第2号）のうち、教育委員会関係補正予算について、町議会の議決を経るべき議案の作成にあたり、教育委員会の意見を求めるものです。

令和6年度 一般会計補正予算（第2号）6月補正予算

学 校 教 育 課 補 正 予 算

（教育委員会事務事業）

（事務局事務事業）

（小学校管理事業）

（中学校管理事業）

令和6年度 学校教育課補正予算（第2号）要求一覧表

歳入

単位：千円

充当先事業名	歳入科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	説明
事務局事務事業	国庫支出金 国庫補助金 教育費国庫補助金 学校教育費補助金 公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金	0	506	506	GIGAスクール運営支援に係るITC支援員人件費として国庫補助金がついたことにより歳入額を増額する。（506千円）
合 計		0	506	506	

令和6年度 学校教育課補正予算（第2号）要求一覧表

歳 出

単位：千円

事業名	歳出科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	説 明
教育委員会事務事業					
役務費	手数料	0	110	110	いじめ問題に係る会議報告書の作成手数料について増額する。
小 計		0	110	110	
事務局事務事業					
給料	特別職給	6,780	72	6,852	函南町特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例の一部改正に伴い増額する。
	一般職給	37,095	3,466	40,561	4月の人事異動（1名増）に伴い給料を増額する。
職員手当等	特別職期末手当	2,916	31	2,947	函南町特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例の一部改正に伴い増額する。
	扶養手当	618	△ 18	600	4月の人事異動に伴い扶養手当を減額する。
	通勤手当	411	135	546	4月の人事異動に伴い通勤手当を増額する。
	勤勉手当	7,185	696	7,881	4月の人事異動に伴い勤勉手当を増額する。
	児童手当	360	240	600	4月の人事異動に伴い児童手当を増額する。
	特別職退職手当負担金	2,034	22	2,056	函南町特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例の一部改正に伴い増額する。
	一般職退職手当負担金	15,972	△ 664	15,308	4月の人事異動に伴い一般職退職手当負担金を減額する。
共済費	特別職共済組合負担金	2,006	51	2,057	教育長の共済負担金不足分を増額する。
	一般職共済組合負担金	12,477	902	13,379	人事確定により共済負担金不足分を増額する。
小 計		87,854	4,933	92,787	

歳 出

単位：千円

事業名	歳出科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	説 明
小学校管理事業					
給料	一般職給	12,292	367	12,659	4月の人事異動に伴い給料を増額する。
職員手当等	期末手当	3,048	130	3,178	4月の人事異動に伴い期末手当を増額する。
	勤勉手当	2,550	109	2,659	4月の人事異動に伴い勤勉手当を増額する。
共済費	一般職共済組合負担金	3,766	38	3,804	4月の人事異動に伴い共済組合負担金を増額する。
小 計		21,656	644	22,300	
中学校管理事業					
給料	一般職給	9,474	93	9,567	4月の人事異動に伴い給料を増額する。
職員手当等	通勤手当	125	△ 50	75	4月の人事異動に伴い通勤手当を減額する。
	期末手当	1,994	21	2,015	4月の人事異動に伴い期末手当を増額する。
	勤勉手当	1,669	17	1,686	4月の人事異動に伴い勤勉手当を増額する。
共済費	一般職共済組合負担金	2,920	△ 89	2,831	4月の人事異動に伴い共済組合負担金を減額する。
小 計		16,182	△ 8	16,174	
合 計		125,692	5,679	131,371	

令和6年度 一般会計補正予算（第2号）6月補正予算

生涯学習課補正予算

（歳入）

（農村環境改善センター管理事業）

（社会教育総務事務事業）

（図書館等管理事業）

（仏の里美術館管理事業）

（社会体育総務事務事業）

（体育施設管理事業）

令和6年度 生涯学習課補正予算（第2号）要求一覧表

歳入

(単位：千円)

充当先事業名	歳入科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	説 明
図書館等管理事業	寄附金 教育費寄附金 社会教育費寄附金 図書館事業寄附金	0	1,000	1,000	寄附金
合 計		0	1,000	1,000	

令和6年度 生涯学習課補正予算（第2号）要求一覧表

歳 出

単位：千円

事業名	歳出科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	説 明
農村環境改善センター管理事業					
工事請負費	工事請負費	7,920	3,850	11,770	農村環境改善センター照明設備LED化工事、設計内容精査及び資材費高騰分を増額する。3,850千円
小計		7,920	3,850	11,770	
社会教育総務事務事業					
報酬	会計年度任用職員報酬	6,926	1,086	8,012	職員退職に伴い、会計年度任用職員1名分の報酬を増額する。
給料	一般職給	40,954	△ 1,908	39,046	4月の人事異動に伴い、給料を減額する。
職員手当等	扶養手当	198	300	498	4月の人事異動に伴い、扶養手当を増額する。
	通勤手当	173	61	234	4月の人事異動に伴い、通勤手当を増額する。
	期末手当	8,980	△ 502	8,478	4月の人事異動に伴い、期末手当を減額する。
	勤勉手当	7,442	△ 471	6,971	4月の人事異動に伴い、勤勉手当を減額する。
	会計年度任用職員期末手当	1,154	179	1,333	職員退職に伴い、会計年度任用職員1名分の期末手当を増額する。
	会計年度任用職員勤勉手当	965	157	1,122	職員退職に伴い、会計年度任用職員1名分の勤勉手当を増額する。
共済費	一般職共済組合負担金	13,299	△ 466	12,833	4月の人事異動に伴い、共済負担金を減額する。
旅費	会計年度任用職員費用弁償	188	16	204	職員退職に伴い、会計年度任用職員1名分の費用弁償を増額する。
小計		80,279	△ 1,548	78,731	

事業名	歳出科目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	説 明
図書館等管理事業					
備品購入費	庁用器具費	0	955	955	大型紙芝居舞台、パネルシアターステージ、木製回転式書架、木製ブックトラック 955千円
	図書購入費	5,000	45	5,045	大型絵本 45千円
小計		5,000	1,000	6,000	
仏の里美術館管理事業					
工事請負費	工事請負費	748	3,610	4,358	仏の里美術館西側法面保護工事 3,281,000円×1.1=3,609,100円
小計		748	3,610	4,358	
社会体育総務事務事業					
給料	一般職給	11,268	△ 3,709	7,559	4月の人事異動に伴い、給料を減額する。
職員手当等	扶養手当	198	△ 120	78	4月の人事異動に伴い、扶養手当を減額する。
	期末手当	2,560	△ 1,057	1,503	4月の人事異動に伴い、期末手当を減額する。
	勤勉手当	2,108	△ 864	1,244	4月の人事異動に伴い、勤勉手当を減額する。
共済費	一般職共済組合負担金	4,175	△ 1,045	3,130	4月の人事異動に伴い、共済負担金を減額する。
小計		20,309	△ 6,795	13,514	
体育施設管理事業					
工事請負費	工事請負費	35,588	10,846	47,930	函南町体育館駐車場（ふれあいセンター跡地）舗装工事、設計内容精査により増額する。 10,846千円
			1,496		函南町体育館アリーナ部照明設備LED化工事、設計内容精査及び資材費高騰分を増額する。 1,496千円
小計		35,588	12,342	47,930	
合 計		149,844	12,459	162,303	

議案第34号

要保護及び準要保護児童生徒の認定について

要保護及び準要保護児童生徒の認定について、教育委員会の承認を求める。

令和6年5月27日 提出
函南町教育長 久保田 浩子

提案理由

保護者から就学援助申請が提出されたので、認定について教育委員会の承認を求めるものです。

報告第7号

函南町就学支援委員会委員の委嘱について

函南町就学支援委員会設置条例（昭和54年函南町条例第10号）第3条の規定により、別紙の者を函南町就学支援委員に委嘱したので、教育委員会へ報告するものです。

令和6年5月27日 提出
函南町教育長 久保田浩子

提案理由

現在委嘱している委員に変更が生じたため、新たな委員の委嘱について、教育委員会に報告するものです。

任期は、令和6年4月1日から令和7年3月31日まで。

令和 6 年度 函南町就学支援委員

番	氏 名	勤 務 先	職 名	該当条項
1	安田 秀	NTT 東日本伊豆病院	医 師	条例第 3 条第 1 号
2	皆川 行寛	臨床心理オフィス Be サポート	臨床心理士	条例第 3 条第 3 号
3	若月 哲也	函南中学校	校 長	条例第 3 条第 4 号
4	小松 孝洋	東中学校	校 長	条例第 3 条第 4 号
5	藤原 啓	函南小学校	校 長	条例第 3 条第 4 号
6	土屋 清隆	丹那小学校	校 長	条例第 3 条第 4 号
7	関口 直	桑村小学校	校 長	条例第 3 条第 4 号
8	松下 八十二	東小学校	校 長	条例第 3 条第 4 号
9	久保田 正基	西小学校	校 長	条例第 3 条第 4 号
10	加藤 弘子	間宮幼稚園	園長代表	条例第 3 条第 6 号
11	尾村 明子	東中学校	特別支援学級代表 (中学校・知的)	条例第 3 条第 5 号
12	山田 悠季	西小学校	特別支援学級代表 (小学校・自情)	条例第 3 条第 5 号
13	三矢 優子	東小学校	通級指導教室代表	条例第 3 条第 5 号
14	渡邊 康子	伊豆の国特別支援学校	特別支援学校教諭	条例第 3 条第 3 号
15	猪ノ原淑恵	健康づくり課	保健師	条例第 3 条第 2 号
16	万城目浩子	子育て支援課	臨床心理士	条例第 3 条第 3 号 及び第 7 号
17	松田かおる	学校教育課	公認心理師	条例第 3 条第 3 号

○函南町就学支援委員会設置条例（抜粋）

昭和54年2月27日条例第10号

函南町就学支援委員会設置条例

（設置、目的）

第1条 教育委員会の諮問に応じ、障害のある幼児、児童及び生徒（以下「児童生徒等」という。）の就学について、適正な支援を行うことができるようにするため、就学支援委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（所掌事項）

第2条 委員会の所掌事項は、次のとおりとする。

- （1） 児童生徒等の特別支援学校及び特別支援学級への就学の審議及び支援に関すること。
- （2） 児童生徒等の就学に関する調査及び実態把握に関すること。
- （3） 静岡県就学支援委員会との連絡及び調整に関すること。
- （4） その他必要な事項

（委員）

第3条 委員会は、委員19人以内で組織し、その委員は、次に掲げる者から教育委員会が委嘱する。

- （1） 医師
- （2） 保健師
- （3） 特別支援教育に関して識見を有する者
- （4） 函南町立学校の校長
- （5） 函南町立学校の特別支援学級の担当者
- （6） 函南町立幼稚園の代表園長
- （7） 児童福祉関係者
- （8） その他必要と認める者

2 委員の任期は、1年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任されることができる。

函南町教育委員会後援申請一覧 (令和6年5月定例教育委員会分)

	事業名	主催者名	開催日 開催場所	入場料	過去承認	報告有無
1	第32回学校と出合える中高一貫校 合同進学相談会『学校を知ろう。』	『学校を知ろう。』実行委員会 代表者 土屋 肇	令和6年6月9日(日) 沼津卸商社センター展示場	無料	有	有
2	静岡がんセンター公開講座2024	株式会社 静岡新聞社 代表者 大須賀 紳晃	令和6年8月31日(土) ベルフォーレ長泉	無料		
3	第41回静岡県油彩美術家協会東部展	静岡県油彩美術家協会東部支部 代表者 今井 利男	令和6年10月9日(水)～10月13日(日) コミュニティながいずみ 2F 展示場	無料	有	有
4	夏休み産業廃棄物処理施設親子見学会 (呼称:ぼくらはさんばい探偵団)	(公社)静岡県産業廃棄物協会 東部支部 支部長 海野 智也	令和6年7月31日(水) アサヒ飲料(株)富士山工場(富士宮市) (株)エコネコル(富士宮市) 富士宮やきそばアンテナショップ	無料		
5	第61回道徳教育研究会 静岡県東部会場	公益財団法人 モラロジー道徳教育財団 代表者 ^{ヒロイケ} 廣池 ^{モトタカ} 幹堂	令和6年8月2日(金) 廣池千九郎 畑毛記念館	有料	有	有
6	第48回オール伊豆少年野球学童部大会	株式会社伊豆新聞本社 代表取締役社長 田中 実	令和6年7月27日(土)～7月31日(水) 伊東市宮かどの球場など伊東市内4会場	有料	有	有
7	田方地区労福協 ファミリー観劇会	田方地区労働者福祉協議会 会長 三枝 文和	令和6年9月8日(日) 韭山時代劇場	無料	有	有
8	以下余白					
9						
10						

(第1号様式)

2024年4月12日

函南町教育長 様

住 所 沼津市花園田20-8 (学優舎内)

申請者

氏 名 土屋 肇

(連絡先) 055-924-7678



後援申請依頼書

下記のとおり事業を開催しますので、函南町教育委員会の後援を賜りたく申請いたします。

記

事業名	第32回学校と出会う中高・専門学校合同進学相談会 『学校を知ろう。』		
期 日	2024年6月9日(日) 12時20分から 2024年6月9日(日) 16時20分まで		
会 場	沼津卸商社センター展示場		
主催者	団体名	『学校を知ろう。』実行委員会	
	代表者	土屋 肇	
	所在地	沼津市花園田20-8 (学優舎内)	
共催又は 後援団体 (申請予定 を含める)	有・無 (有りの 場合はそ の名称)	共 催	
		後 援	県東部各市町教育委員会 新聞社、放送局などの各メディアほか

裏面があります。

受付

6.4.16

生涯学習課

事業の対象 と 目 的	小中学生とその保護者の皆様に県内外の中高一貫校の取り組みをご紹介すること進路を考えるきっかけとしていただく。 また直接、入試担当の先生と相談できる機会を作ること で、学校生活・試験などの不安を少しでも解消し、 具体的な情報を得ていただく。		
事業内容	2部構成とします。1部では参加校すべての学校にステージに上 がっていただき、学校生活や教育方針などについて同じ質問をさ せていただき、学校の意図が参加者に明確に分かるような企画 を用意します。2部では参加者と入試担当の先生が直接対 話できるようブースを用意し、個別相談会を用意します。		
申請理由	昨年度も継続事業として、盛大に会を終えることができ ました。より盛大な会にしたいと考えておりますので、今年 度も後援をよろしくお願いいたします。		
入場料	有 料 ・ <u>無 料</u>	有料の場合の金額	円

※ 開催の事業資料を添付してください。

※ 入場料が有料の場合は、収支予算書を添付してください。

学校と出合える中高一貫校合同進学相談会

第 32 回 『学校を知ろう。』

静岡県の小・中学生を御校のファンに、受験生に、
進学生にするための合同相談会のご提案書

テーマは「教えて、高大連携」

—— 新しい学校の姿 ——

私立中高×大学の「高大連携」は今、大学付属校の枠を超え、大きな広がりを見せています。また大学だけでなく、企業や地域との連携した教育活動を行う私立中高もあります。このような連携は学校ごと濃淡があり、またその活動も様々だと思います。そこで今回の『学校を知ろう。』は「高大連携」を切り口に、私立中高が子どもたちの未来をどのように作ろうとされているのか、その連携の先にどのような大学進学を考えていらっしゃるのかを、具体的な教育活動を参加校の先生方に率直に伺いながら、学校を知る機会を作り出したいと考えます。

学校と出合える中高一貫校合同進学相談会『学校を知ろう。』

『学校を知ろう。』実行委員会

〒410-0065 静岡県沼津市花園町 20-8

電話 055-924-7678



はじめにー合同相談会『学校を知ろう。』の目的

この合同相談会『学校を知ろう。』の目的は次の2点です。

1. この会を子どもたちに合った学校選びのきっかけにしてもらう
2. 中高一貫校への興味関心を広く喚起し、受験生並びに進学者を掘り起こすこと

学校選びは、中学高校受験の第1歩です。この公立志向の強い土地柄の静岡県に、子どもたちがワクワクするような学校との出会いを用意することができたらーそう思って続けてきた会が、この学校と出合える中高一貫校合同進学相談会『学校を知ろう。』です。

1992年に第1回目の会を開催して以来、これまでにご来場された方は9,000人を超え、県東部と県内はもちろんですが毎年東京や神奈川、遠くは愛知県、千葉県など広範囲から参加者を得ました。それぞれが夢になれる学校を見つけ進学し、受験を通じて身につけた力をもとに、新たな知識に心を弾ませ、出会った友と夢を語り、学校行事や部活動で共感する心を育て、自分が見つけた夢に向かって進んでいってほしい、思いはただそれだけです。

また、ここ静岡県東部から通える学校は、首都圏鉄道ネットワークの拡大により所要時間の短縮、乗換回数の減少など交通利便性・速達性が向上する中で、以前にも増して増えております。さらに全国の寮制学校を含めれば学校選択の幅がより広がります。このことから中学受験市場を活性化させ、また少子化の中にあってもこの市場を大きく開拓させる可能性がここ静岡県東部にはあり、相談会『学校を知ろう。』の意義がますます高まっていると確信しております。

ここ数年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、従来のスタイルからブース形式の個別相談をメインに実施してまいりました。それでも多くの参加者が「先生と直接お話できて本当によかった」と答えてくださいました。そして今年はこの相談会を象徴する企画「全校参加による本音座談会」を復活させ、子どもたちも保護者も夢になれる全国の中高一貫校、私立学校を知る機会、直接保護者に学校の声・先生の声が届ける機会を作っていきます。

どうぞ、32回目の合同相談会『学校を知ろう。』へご参加くださいますようお願い申し上げます。

『学校を知ろう。』実行委員会

幹事 土屋 肇

【実施要項】

■日 時：2024 年 6 月 9 日（日）開場 12：20 開会 12：30 閉会 16：20

■会 場：沼津卸商社センター展示場（静岡県駿東郡清水町卸団地 203）

（右のQRコードから会場の様子をご覧ください。）

※東海道新幹線三島駅北口よりタクシーで 15 分

※東名沼津 IC より南に車で 15 分



■対 象：私立中学・私立高校に関心のある小・中学生とその保護者の方

■入場料：無料

■主 催：『学校を知ろう。』実行委員会と協賛して参加して下さる各学校

■参加校：企画に賛同していただける全国の中高一貫校、私立学校の皆さま

■内 容：第 1 部：全校参加による本音座談会 12:30～13:30

第 2 部：ブース形式の個別進学相談 13:35～16:20

入退場自由（最終入場：15:30）

■運 営：『学校を知ろう。』実行委員会が参加校のまとめ役として運営させていただきます。

その費用は参加校の参加費と広告費、実行委員会が募る広告費で運営致します。

追加費用は一切ございません。

■後 援：県東部の 15 市町村の教育委員会、新聞社・放送局などの各メディア、

全国学習塾協同組合（AJC）、一般財団法人 神奈川県私立中学高等学校協会

安田教育研究所、淡路子育て支援教育研究所、学校外教育研究会などに、昨年同様

依頼させていただきます。

■協 賛：四谷大塚、日能研中学入試センター、首都圏模試センターなど29社に、昨年同様依

頼させていただくとともに、新たに『学校を知ろう。』にご協賛くださる企業を募ります。

【ブース参加費用とお申し込みについて】

ブース参加費 1ブース：¥89,650（税込）（本体：¥81,500）

前年と同じ参加費

■参加費は以下の内容で使わせていただきます。

①会場使用料

②告知活動（ポスター・リーフレット作成、新聞広告、約300校の小中学校に直接ポスター、リーフレット送付等）

③『学校を知ろう。』参加校紹介冊子 会誌『Fit』（カラー）制作費

- ・A4判約72ページ（全ページカラー）
- ・1000部作成し、相談会当日に参加者すべてに配布。また県東部（富士川以东）の小中学校、神奈川県西部（小田原以西）の小中学校約300校に提供します。
- ・静岡県東部、神奈川県西部の私塾、他教育機関や後援・協賛企業（約200社）にも提供します。

④その他会場設営費用

■資料参加費について

①会場内に資料参加コーナーを設け、学校案内を配置します。

②6月1日（土）までに学校パンフレット等を30部『学校を知ろう。』実行委員会まで送付ください。（送料はご負担ください）

③新年度の学校案内パンフレットがご用意できない場合には、旧年度のものでも構いません。例年、数校が前年度のパンフレットに「前年度用」と記載された単票を挟み込むかたちで資料参加いただいております。

資料参加の場合には参加費用はかかりません。

※三島駅を起点として新幹線を利用して静岡県東部から通える首都圏の学校は多くあります。ぜひ、ブース参加もご検討いただけますようお願い申し上げます。

■お申し込みについて

参加のお申し込みは最終ページの申込用紙に必要事項をご記入の上、ファックスでご連絡くださるか、申込用紙を写真に撮り、連絡用メールアドレス（申込用紙下部に記載）に添付して送信ください。よろしくお願い申し上げます。

※告知スケジュールの都合上、**3月29日（金）**までにお申込みくださいますようお願いいたします。

その他のご案内

■直会の会（情報交換会）

会終了後に、参加校の先生方との情報交換親睦会「直会の会」を執り行います。

『学校を知ろう。』は全国からそれぞれに個性溢れる私立中高一貫校にご参加いただける相談会だからこそ、この「直会の会」では地域や学校の形態に限定されない多様な情報を共有し合える時間だと考えております。大変おつかれになっていらっしゃることは重々承知しておりますが、ぜひご参加をご検討ください。（詳細は別途ご案内）

■『学校を知ろう。』ホームページのご紹介

右のQRコードは『学校を知ろう。』ホームページのものです。
ぜひホームページをご覧ください。相談会に関連して、昨年度の様子や参加者の声などをご覧くださいことができます。



■お申込み後のご案内

- ①リーフレットに掲載する学校キャッチコピーのご案内（ブース参加校）
- ②会誌 Fit に掲載する学校広告のご案内（ブース参加校、資料参加校）
- ③会誌 Fit に寄せていただく原稿のご案内（ブース参加校）
- ④会終了後の情報交換会『直会の会』のご案内（ブース参加校）
- ⑤当日のスケジュール（ブース参加校）

※上記の内容は、お申込用紙でお知らせいただきましたメールアドレス宛にご案内させていただきます。

参考資料① 第1部：全校参加による本音座談会について

第1部「全校参加の本音座談会」は、他の合同相談会にはない『学校を知ろう。』の象徴的な企画です。「多くの学校の情報を一度に聞けるのでとても助かります。気になった学校はブースでお話を聞きました」と答えてくださる参加者もあり、第2部個別相談でのブース訪問のきっかけ作りとなります。ここ4年、新型コロナウイルス感染症対策の観点からで実施を見合わせてきましたが、今回より実施致します。

本音座談会では、舞台の上に各校1名の先生にお座りいただきまして、すべての学校に学校生活や入試などについて同じ質問をさせていただきます。参加者に学校の違いや特色を一度に知っていただく企画で、参加校の学校紹介を兼ねるものです。

来場者の中には、参加校について何も知らない方もいらっしゃいます。知らないまま第2部の個別相談会に入ってしまうと、関心のあるブースしか行かない場合が考えられます。多くの参加者の方がそのように行動すれば、それは『学校を知ろう。』の主旨から大きく外れます。そこで、それぞれの学校を知っていただくために第1部を用意しております。

第2部の個別相談を成功させるためにこの第1部が何よりも重要だと考えております。

2019年、第27回『学校を知ろう。』第1部の様子



- ・司会者より学校形態や学校生活、テーマに関連した質問、入試に関する質問を出させていただきます、○×カードやフリップ等への記入でお答えいただきます。
- ・質問によっては先生方からコメントをいただきます。
- ・1分間スピーチリレーで学校アピールをしていただきます。

参考資料② 昨年度の様子

会場入り口～受付の様子



会場内の様子



個別相談の様子



『学校を知ろう。』実行委員会 内規

【目的】

この内規は、『学校を知ろう。』実行委員会として行う各事業の運用に関する事項を定めることにより、事業活動の円滑なる運営を目的とする。

【『学校を知ろう。』実行委員会の設置目的】

実行委員会は、中高一貫校と小・中学生の子どもがいらっしゃる保護者の方との出会いの機会を積極的に創造し、この事業を通じて地域の教育環境に広く貢献することを目的とする。

【実行委員会が行う事業】

『学校を知ろう。』実行委員会として行う事業は、次の事業を指す。ただし会員からの要請があった場合には、下記に示す事業に加えて催事を企画・実施することがある。

学校と出合える中高一貫校合同進学相談会『学校を知ろう。』

【事業の時期】

事業について、その開催時期を原則的に以下のように定める。ただし、会場スケジュール、会員校の行事などによってその時期の開催が不可能な場合には、会場スケジュールあるいは会員の行事に合わせて開催日を変更することができる。

開催時期：6月初旬の土曜日あるいは日曜日の実施とする。

【実行委員会設置期間と会員期間】

- ・幹事の任期は2月1日から翌年1月31日までの1年とする。
- ・実行委員会・会員の存在・在籍期間も幹事に準ずる。

【実行委員会の構成と役務】

- ・幹事1名

幹事は実行委員会を代表して会員の協力のもとに事業の成功に最大の

努力を払う。幹事は事業終了後、翌年の事業計画を公表する中で、次年度の会員募集を行い、これを翌年度の基礎会員とする。

また、幹事は事業の公表に併せて開催予定日の3～4ヶ月前に新規会員の募集を行い、事業の主旨を理解し協力する申し出のあった学校ならびに塾を実行委員会の新規会員とすることができる。

- ・ 幹事補佐1名

幹事補佐は、幹事が必要に応じて会員の中から1名選出することができる。幹事補佐は、幹事から要請があった場合には幹事の役務を代行することができる。

- ・ 会員

会員は、実行委員会の主旨に賛同し実行委員会が行う事業に参加を表明する中高一貫校ならびに委員会の主旨に賛同し委員会が実施する業務の運営協力を表明する塾とする。

- ・ 実務担当者

各事業の運営に必要とする人数を幹事ならびに幹事補佐は、会員校並びに会員塾に選出の依頼をする。選出にあたっては、事業の主旨に適した人材を会員校並びに会員塾の判断に委ねる。実務担当者は、会の主旨に従って互いに協力し合い、より質の高い事業成果を目指すものとする。

【総会の開催】

実行委員会は年に1回、6月に会員参加のもとに総会を開催する。総会では下記に示す内容に加えて会員からの要望がある議案について検討する。

- ・ 本年の事業計画、次年の事業計画
- ・ 次年の幹事の選出

【実行委員会の事業の運営】

各事業の運営にあたっては、会員が納める事業分担金によってすべてまかなわれ単年度会計とする。

【実行委員会事務局の設置】

実行委員会事務局を、事業を円滑に進めるために学優舎（沼津市花園町 20-8）

に置く。

【事務局の禁止事項】

事務局となる学優舎は、実行委員会を語り、自らの営業活動をしてはならない。
事務局は、事業が円滑に運ぶよう、会員校並びに会員塾と常に連絡を取り合い
信頼を得る委員会業務を行うものとする。

【個人情報の取り扱いについて】

事業において取得した個人情報の取り扱いについては下記のように定める

- ・ 会員が事業を通じてそれぞれに取得した個人情報は、各会員が定める個人情報
取り扱い規程に従い、慎重に取り扱う。
- ・ 実行委員会が取得した個人情報は、実行委員会が行う事業の案内、会員が提
供する進学・受験に関する諸情報の提供以外には一切使用しない。

【内規の変更】

内規の変更にあたっては、会員からの要請があった場合に、会員の承認のもと
に改正することができる。

平成24年1月31日 発 効

『学校を知ろう。』実行委員会

〒410-0065 静岡県沼津市花園町20-8 (学優舎内)

幹事 土屋 肇

電話：055 (924) 7678

『学校を知ろう。』実行委員会 令和6年度会員名簿一覧 2024/04/11 現在

・ 北嶺中・高等学校	【北海道】	淵本 淳雅（募集広報部長）
・ 品川女子学院中等部・高等部	【東京都】	河合 豊明（広報部）
・ 自由学園 中等科・高等科	【東京都】	藤 清人（広報室長）
・ 函嶺白百合学園中学高等学校	【神奈川県】	関田 まどか（広報委員長）
・ 聖園女学院高等学校・中学校	【神奈川県】	鐵尾 千恵（入試広報部長）
・ 自修館中等教育学校	【神奈川県】	古跡 雅宣（入試広報室長）
・ 公文国際学園中等部・高等部	【神奈川県】	橋爪 紀人（広報部）
・ 片山学園中学校・高等学校	【富山県】	杉林 功一（教頭）
・ 金沢学院大学附属中学校・高等学校	【石川県】	西念 佑馬（中学教頭）
・ 国際高等専門学校	【石川県】	高田 理尋（入試センター次長）
・ 不二聖心女子学院中学校・高等学校	【静岡県】	鈴木 暁子（広報主任）
・ 加藤学園暁秀中学校・高等学校	【静岡県】	渡邊 喜徳（副校長）
・ 日本大学三島高等学校・中学校	【静岡県】	小川 高明（中学教頭）
・ 星陵中学校・高等学校	【静岡県】	小山 修平（入試広報副課長）
・ 静岡雙葉中学校・高等学校	【静岡県】	飯島 暢子（入試広報課長）
・ 静岡聖光学院中学校・高等学校	【静岡県】	平本 直之（入試広報部長）
・ 海陽中等教育学校	【愛知県】	斉藤 智代（事務広報）
・ 西大和学園中学校・高等学校	【奈良県】	松本 恵子（渉外室主任）
・ 岡山中学校・高等学校	【岡山県】	山内 順一（広報部長）
・ 愛光中学・高等学校	【愛媛県】	西村 健大（広報）
・ ラ・サール中学校・高等学校	【鹿児島県】	谷口 哲生（副校長）
・ 学優舎	【静岡県】	土屋 肇（塾長）

資料参加表明校（20校） 2024/4/11現在

- ・ 立命館宇治中学校・高等学校（京都府）
- ・ 桐蔭学園中等教育学校/桐蔭学園高等学校（神奈川県）
- ・ 同志社中学校（京都府）
- ・ 頌栄女子学院中学校・高等学校（東京都）
- ・ 桐光学園中学校・高等学校（神奈川県）

- ・ 土佐塾中学・高等学校（高知県）
- ・ 青雲中学校・青雲高等学校（長崎県）
- ・ 麻布中学校（東京都）
- ・ 常葉大学附属橘中学校（静岡県）
- ・ 常葉大学附属常葉高等学校（静岡県）
- ・ 秀明中学・秀明高等学校（埼玉県）
- ・ 明德義塾中学・高等学校（高知県）
- ・ 早稻田佐賀中学校・高等学校（佐賀県）
- ・ 浅野中学校（神奈川県）
- ・ 岡山白陵中学校（岡山県）
- ・ 攻玉社中学校（東京都）
- ・ 横浜雙葉中学校（神奈川県）
- ・ 桐光学園中学校・高等学校（神奈川県）
- ・ 相洋中学校（神奈川県）
- ・ 麗澤瑞浪中学・高等学校（岐阜県）

以上

第32回学校と出合える中高一貫校合同進学相談会『学校を知ろう。』収支予算

収入		支出	
会員運営会費	¥1,980,000	会場使用料	¥633,000
資料作成協賛費	¥320,000	広告宣伝費	¥1,055,000
		通信費	¥197,000
		会場設営費	¥165,000
		会場運営費	¥250,000
合計	¥2,300,000	合計	¥2,300,000
		収支	¥0

(第1号様式)

令和6年4月11日

函南町教育長 様

静岡市駿河区登呂3丁目1番1号

株式会社 静岡新聞社

大須賀 紳晃

(連絡先) 055-962-0381



後援申請依頼書

下記のとおり事業を開催しますので、函南町教育委員会の後援を賜りたく申請いたします。

記

事業名	静岡がんセンター公開講座2024		
期 日	令和6年8月31日(土) 13:00～令和6年8月31日(土) 15:30		
会 場	ベルフォーレ長泉		
主催者	団体名	株式会社 静岡新聞社	
	代表者	大須賀 紳晃	
	所在地	静岡市駿河区登呂3丁目1番1号	
共催又は 後援団体 (申請予定)	(有)・無 (有りの 場合はそ	共 催	静岡県立静岡がんセンター、三島市、長泉町、 裾野市、函南町、清水町、三島市民文化会館、 ベルフォーレ長泉



を含める)	の名称)	後 援	静岡県教育委員会ほか
-------	------	-----	------------

裏面があります。

事業の対象 と 目 的	県立静岡がんセンターの医師らが様々ながんや治療方法の最新情報を県民に知ってもらうことを目的に開催している講座。 今年で21回目を迎える。全5回の講座のうち、8月31日に開催する第2回目の講座で、中高生を対象にした「10代から知っておきたいがんのお話」を開講。がん教育の観点から、学生にも広く聴講してもらいたい。
事業内容	全5回の講座のうち、8月31日に開催する第2回目の講座で、中高生を対象にした「10代から知っておきたいがんのお話」を開講。 「がんはどうしてできるのか?」「予防はできるのか?」などの講座をはじめ、ロボットで行う精緻な手術方法、AIを活用し

	た治療方法、内視鏡と腹腔鏡手術手技を体験できるような講座 内容を予定。		
申請理由	事業趣旨は教育に深く関係しており、当講座の社会的信用度、 公共的であることが明確であるため申請いたします。		
入場料	有 料 ・ 無 料	有料の場合の金額	円

※ 開催の事業資料を添付してください。

※ 入場料が有料の場合は、収支予算書を添付してください。

静岡がんセンター公開講座2024

開催概要案

2024年2月

開催概要 (案)

タイトル：「知っておきたい、がん医療の今」 ※各回の講座内容は調整中。

日 程：7月～11月の期間 (日程は下記参照)

仕 様：2023年度同様ハイブリッド開催

内 容：全5回講座 (すべて3部構成)

3部は質疑応答・タウンミーティングとする

※会場で質問を募集しその質問についてお話してもらう。ここはウェブ配信は無し。

受講生の増加、またがんセンターの地域に対する医療情報の発信＝地域貢献につなげる

◆スケジュール

	講座日・場所			採録記事掲載日幅(予定)
第1回目	7月15日(月・祝) ベルフォーレ長泉	第一部	講師	8月19日(月)～8月24日(土)
		第二部	講師	
第2回目	8月31日(土) ベルフォーレ長泉	第一部	講師	9月27日(金)～9月30日(月)
		第二部	講師	
第3回目	9月28日(土) 三島市民文化会館 小ホール	第一部	講師	10月28日(月)～11月2日(土)
		第二部	講師	
第4回目	10月19日(土) 三島市民文化会館 大ホール	第一部	講師	11月16日(土)～11月22日(金)
		第二部	講師	
第5回目	11月23日(土) 三島市民文化会館 大ホール	第一部	講師	12月21日(土)～12月28日(土)
		第二部	講師	

上記日程でWEB配信・会場開催を予定。
WEB配信は13：00～20：00を予定、
会場は第1回、第2回がベルフォーレ長泉、第3回
が三島市民文化会館小ホール、第4回、第5回が
三島市民文化会館大ホールを予定しております。

5月

受講生募集

チラシ・弊社媒体による告知で募集。

受講希望者の方に資料をメールにて案内。

講座日程や視聴方法を案内。ハガキ・FAXでお申し込みの方には郵送で案内。

6月

7月

8月

9月

10月

11月

募集は最終回の講座前日まで受付けます

講座開講

講座スタート（～2024年11月に終了予定）

全5回ハイブリッド開催を予定（WEB配信＋会場集客型）

@ベルフォーレ長泉、三島市民文化会館

会場での展開（案）

- ・講座の2週間前に会場に参加する方の希望を取ります。
- ・申込者にはメールで案内。当日メールの画面を見せていただき入場していただきます。
このとき、簡単なアンケートを実施（参加者の属性を得るため）
- ・会場入り口に受付を設けコロナ対策を実施、当日の資料を渡して会場内へ案内。

特設サイト

- ・当講座の特設サイトを設置。
- ・受講される方の属性を把握するためアンケート（居住地・性別・年代）を実施。
- ・講師のプロフィールや資料をダウンロードできるようアップ。
- ・アンケートフォームをつくり、講座に関する内容を記入していただく。

★ご相談

- ・WEB配信は各回第3部冒頭の上坂先生のレクまでとし、「質疑応答」は配信なし・会場のみと考えております。
- ・配信動画を来年度もがんセンターHPにアップするようでしたら、できましたらアップの時期をご相談させてください。
→「受講登録しなくても見れてしまう＝受講者減、当日の視聴＆参加者減」となるためです。

※感染症拡大等の影響で上記内容は変更する可能性があります。変更のあった場合はその都度対応していきます。

知っておきたい がん医療の今

2人に1人ががんになる時代ー。

がんを経験した医師からのメッセージや、気になる男性のがん、女性のがんなど、がん医療の今とこれからについて、がんセンターの医師らが解説します。

また、第2回目は中高生向けの特別企画として、

10代から知っておきたいがんの基礎知識もお伝えします。

中高生以外の方も是非ご参加ください。

講座日程

2024 7月15日(月)祝 → 11月23日(土)祝
13:00 ▶ 15:30 全5回



会場参加/受付開始12:30~

第1回 7/15(月)祝 | 長泉町文化センター ベルフォーレ | 長泉町 下土持821-1
第2回 8/31(土) | 三島市民文化会館 | 三島市 一番町20-5
第3回 9/28(土) | ★第3回/小ホール 第4回・第5回/大ホール
第4回 10/19(土) |
第5回 11/23(土)祝 |

オンライン参加

YouTubeで視聴 | 後日URLをメールにて送信いたします。

※動画の視聴にはメールアドレスが必要です。

※第3部に「質疑応答・タウンミーティング」を開催しますが、会場に来られた方のみの参加となります。

今年も
ハイブリッド開催
オンライン
×
会場参加

講座内容は裏面をご覧ください。

受講生募集 / 受講料無料

▶ 受講には事前に登録が必要です。▶ 1回のみ受講も可能。講座日の1週間前までにお申し込みください。

下記の基本情報を記入の上、お申し込みください。

①氏名 ②ふりがな ③郵便番号 ④住所 ⑤年齢 ⑥性別 ⑦職業(学校名) ⑧連絡先電話番号 ⑨メールアドレス ⑩参加方法 ⑪これまでに本講座を受講したことがありますか? ⑫当講座を何で知りましたか?

申込方法
・右記QRコードから応募フォームに入力
・ハガキ / 〒410-8560(住所記入不要) 静岡新聞社・静岡放送 東部総局「静岡がんセンター公開講座」係
・FAX / チラシ裏面に必要事項を記入して 055-951-1400までお送りください。※「静岡がんセンター公開講座」と記載してください。

■7月上旬頃、講座案内(視聴用URLなど)をメールアドレスにお送りします。メールアドレスのご記入がない方には郵送します。
※入力いただいた個人情報、主催者が運営ならびに講座案内資料送付に利用いたします。ご了承ください。

【問い合わせ】静岡新聞社・静岡放送 東部総局 TEL.055-962-0381 (土日祝日を除く9:00~17:00)

主催 / 静岡新聞社・静岡放送 22 特別協賛 / スルガ銀行

会場 / 静岡県立静岡がんセンター、三島市、長泉町、沼津市、清水町、長泉町文化センターベルフォーレ、三島市民文化会館



知っておきたいがん医療の今

講座日程

第1部13:00頃～/第2部13:50頃～

第1回 7/15(金) 会場／長泉町文化センター ベルフォーレ		
第1部	がんの患者さんへの応援メッセージ ～がんを経験した医師として～	講師 上坂克彦 総長 佐藤哲観 緩和医療科部長 加場美穂 緩和医療科(心理士)
第2部	がん医療における緩和ケア ～緩和ケアはがん医療の大切な要素です～ がんと向き合う心	
第3部	質疑応答&タウンミーティング	
第2回 8/31(土) 会場／長泉町文化センター ベルフォーレ 特別企画「10代から知っておきたいがんのお話」		
1時限目	がんはなぜできる? どのように治す? ロボットで行う精緻ながん手術	石田裕二 副院長 兼 小児科部長 塩見明生 大腸外科部長
2時限目	友人ががんになったら? AIを搭載した大腸内視鏡検査 ～近未来の内視鏡はどうなる～	黒木香也子 小児・AYA世代病棟前看護師長 今井健一郎 内視鏡科医長
3時限目	質疑応答&タウンミーティング	
放課後	内視鏡と腹腔鏡手術手技を体験してみよう	
第3回 9/28(土) 三島市民文化会館 小ホール		
第1部	切らずに治す肝臓がん	佐藤 壘 IVR科部長
第2部	進化する放射線・陽子線治療	原田英幸 放射線治療科部長
第3部	質疑応答&タウンミーティング	上坂克彦 総長 ほか
第4回 10/19(土) 三島市民文化会館 大ホール		
第1部	肺がんの最新治療	大出泰久 呼吸器外科部長
第2部	あなたを元気にするがんのリハビリテーション	岡山太郎 リハビリテーション室(理学療法士)
第3部	質疑応答&タウンミーティング	上坂克彦 総長 ほか
第5回 11/23(土) 三島市民文化会館 大ホール		
第1部	前立腺がんの最新治療	山下 亮 泌尿器科副部長
第2部	乳がん薬物療法の最前線	徳留なほみ 女性内科部長
第3部	質疑応答&タウンミーティング	上坂克彦 総長 ほか

※第3回～5回の「質疑応答とタウンミーティング」は、上坂克彦先生によるミニレクチャーがあります(YouTubeでの配信もあります)。
※日程、内容など変更になる場合があります。

受講申込書(FAX用)				
ふりがな		男性	女性	回答しない
氏 名		生年月日(西暦)	年 月 日	歳
住 所	〒			
TEL	これまでに本講座を受講したことが ある : ない			
メールアドレス	参加方法		オンライン参加	会場参加
職業	会社員(医療関連/製薬/他) 公務員 自営 パート・アルバイト 学生(看護/介護/療法士/技師/他) 主婦 無職			
当講座を何で知りましたか?	新聞広告・記事 テレビCM ラジオCM チラシ・ポスター 市町の広報 知人の紹介 静岡新聞社からのDM がんセンター がんセンターホームページ			

同一住所で複数名応募の場合、下記へご記入願います。

ふりがな		男性	女性	回答しない
氏 名		生年月日(西暦)	年 月 日	歳
メールアドレス	参加方法		会場参加	オンライン参加
職業	会社員(医療関連/製薬/他) 公務員 自営 パート・アルバイト 学生(看護/介護/療法士/技師/他) 主婦 無職			

FAX 055-2351-1400

(第1号様式)

令和6年5月7日
平成6年5月7日

函南町教育委員会教育長 様

申請者 住所 〒411-0943 静岡県駿東郡長泉町下土狩271
氏名 今井 利男
(連絡先) TEL 055-986-1871

後援申請依頼書

下記のとおり事業を開催しますので、函南町教育委員会の後援を賜りたく申請いたします。

記

事業名	中々1回静岡県油彩美術家協会東部展		
期 日	令和6年10月9日(水)～10月13日(日)		
会 場	コミュニティホール 2F 展示室		
主催者	団体名	静岡県油彩美術家協会東部支部	
	代表者	今井 利男	
	所在地	駿東郡長泉町下土狩271	
共催又は 後援団体 (申請予定 を含める)	有・無 (有りの 場合はそ の名称)	共 催	無
		後 援	近隣8市4町教育委員会、 と新聞社

裏面があります。

受付
6.5.-9
生涯学習課

事業の対象と目的		県東部在住の同人々一般絵画愛好家 による展覧会で地域文化の向上と 参加者の親睦と技能向上を目指している。		
事業の内容		1人、10〜30号の作品を1点出展します。 賞無し・審査無しの“自由”を大切に したユークラジック展覧会です。 内容も充実しており見に来た方 々にも楽しんでいただくと思っています。		
対象人員		約100人 前年度は110人		
申請する理由		より多くの方の参加と、見に来てい ただきたいと思いい、子供さんへの願いです。		
入場料	有料	有料の場合の金額	区分	円
	無料			

* 開催の事業資料等を添付してください。

令和6年6月吉日

第41回静岡県油彩美術家協会東部展出品要綱

主催 静岡県油彩美術家協会東部支部

静岡県東部に在住する静岡県油彩美術家協会同人及び一般の作家の作品を展示し、地域の美術・文化の向上と親交を図る目的として下記の通り東部展を開催致します。

つきましては是非ご出品いただきたくご案内申し上げます。

記

- 会 期 令和6年10月9日(水)～10月13日(日)
午前10時～午後5時まで(最終日は4時まで)
- 会 場 コミュニティながいずみ 2F 展示室
静岡県駿東郡長泉町下土狩 1283-11 電話 (055) 988-7800
- 出品規格 10号程度～30号程度まで、1人1点でお願いします。
油彩画・アクリル・テンペラ・ミクストメディア・水彩・パステル・
版画・鉛筆等
- 出品料 同人・一般共に2,000円、高校生1,000円、小中生無料
- 搬 入 令和6年10月8日(火)、午前9時30分～11時(協力願います)
搬入状況で展示を開始。同人の方は9時集合でお願いします。
- 搬 出 令和6年10月13日(日) 午後4時(時間厳守)
- 懇親会 中止とします。

- * 出品の有無を同封のハガキに記入の上9月5日(木)まで投函してください。
多くの方の参加をお待ちしています。
- * 出品者は会場の当番を半日ずつご協力下さい。
- * 最終日(2時～4時)には当会役員を中心に勉強会を行ないます。

以上

静岡県油彩美術家協会東部支部

県油彩副会長・実行委員長

今井 利男

Tel (055)986-1871

事務局 植松 清子

Tel (055)992-5945

鈴木 勝子

Tel (055)993-3129

第40回(2023年) 静岡県油彩美術家協会 東 部 展

2023 | 10 | 4 水 → 8 日 (5日間)
AM.10:00~PM.5:00(最終日はPM.4:00まで)
コミュニティながいずみ 2F展示室

[作品目録]

いあいさつ

40回目を迎える静岡県油彩美術家協会東部展は県の東部地区で活躍する会員と一般公募による絵画愛好家の年に二度の発表会です。さまざまなジャンルから集まったクオリティーの高いその作品群は回を重ねることに充実した内容に成長してまいりました。長かったコロナ禍からも解放の兆しが見え、活気が戻ってまいりました。そうした中、今回も約二〇〇点以上の作品が集まりました。豊かな個性と想像力を競った力作を展示いたします。どうぞ多くの皆様のご協力とご高覧を賜りたく、ご挨拶を兼ねてご案内申し上げます。

静岡県油彩美術家協会副会長 今井利男

作家名	作品名	号数	住所
青木 眞子	ソレア(孤独)	F20	三島市
秋元 房枝	アフガニスタンの母と娘	F10	沼津市
秋山 輝雄	桜花爛漫	F10	裾野市
安達千鶴子	夢の中	F10	長泉町
阿部 金夫	秋日和	F30	御殿場市
飯塚由美子	白馬連峰	F10	沼津市
石井小百合	ドレスコードの店内	F20	函南町
石井 充精	富良野	F15	伊豆の国市
石橋 真行	渡り	F25	裾野市
石村 ちよ	こもれ日	F20	沼津市
板本 直子	新潟の子供たち	F25	河津町
市川 満	城ヶ崎海岸	P12	沼津市
井上かつ子	3才のお祝い	F10	清水町
今井 利男	七ヶ宿秋景	F30	長泉町
岩野 光幸	風評(処理水放出)	M10	裾野市
植松 清子	マスクを外した女達	F30	裾野市
植松 徹	力合わせて	F10	沼津市
遠藤 久恵	人物	F20	伊豆市
大井 明子	仙法志御崎公園から	F10	沼津市
大内美恵子	咲く	F10	函南町
大島 賢一	熱海風景	F30	伊東市
大嶋ヒデヒト	CRY Bird	F15	伊東市
長田 道代	百合	F10	裾野市
太田 昭	輝く駿河富士	P20	富士市
大淵 一風	ヒョウモンダコ	F10	裾野市
小野登志子	静物	F10	三島市
柏木 健二	春を待つ	F30	沼津市
片岡 敬子	エール	S30	三島市
勝俣あい子	傘の群像	F20	三島市
加藤恵美子	花宇宙	F20	三島市
加藤木 誠	この夏	F10	伊豆市
金谷 弘子	春の風景	F15	函南町
柄沢 宏和	静物	F30	伊豆の国市
河田 文子	核と格	F30	三島市
吉川 陽子	ノウゼンカズラ	F20	清水町
桐生 勉	かげろう	F10	函南町
久保寺真由美	溪流	F10	沼津市
解良たえ子	祈り	F30	裾野市

作家名	作品名	号数	住所
小池タケシ	地球の割れ目	P30	三島市
小長井恵司	ナナカマド燃ゆ	F10	沼津市
是村 終治	白馬三山	F30	長泉町
佐々木 洋	秋の風	F10	裾野市
佐野 章夫	風景	F20	函南町
澤野 史朗	大社のいちよう	F10	三島市
杉江 敏子	理想を求めて	F15	御殿場市
杉田 君子	遙か	F30	沼津市
杉田 正文	魚市場	F20	伊東市
杉本 秀子	吉高の大山桜	F20	裾野市
杉山 敏治	アッシジ・スケッチ	F30	伊豆の国市
杉山 幸代	花瓶の花	F15	御殿場市
勝呂 早苗	ピュア	F30	裾野市
勝呂 道夫	芦ノ湖の桜	F30	沼津市
勝呂 友一	柱状節理	F10	裾野市
鈴木 勝子	行こう!!!!	F30	裾野市
鈴木 島根	桂川紅葉	F15	沼津市
関口 通子	肩車・どんぐりの木の下で	F10	函南町
瀬戸 和子	ブルーベリー	F10	御殿場市
瀬戸 翔司	茅屋根は今(山梨県旧芦川村)	F20	御殿場市
曾我 佳香	フランス人形	F10	函南町
高梨 佳子	モナリザの微笑	F20	裾野市
高野 正英	風景	F20	富士宮市
高橋 恵子	B・A	F20	伊豆市
滝口 節子	シャクナゲ	F20	御殿場市
武田佳代子	「杉林」	P15	沼津市
田中 元治	八百杉	P20	三島市
富岡 嘉子	望郷	F30	長泉町
富永小百合	光の中で輝いて	F10	三島市
鳥海 毅	写真へのエスキース	F15	伊豆市
長井 文枝	雪の里	F15	裾野市
長島 保夫	ボストンの教会	F10	御殿場市
中野 節子	陽のあたる日	F15	函南町
中村 俊輔	馬は見ていた	F20	御殿場市
西村 昭子	そして未来は奪われた	F30	三島市
萩倉瑠璃子	ひととき	F20	御殿場市
橋口千代乃	小川の風景	F15	裾野市

作家名	作品名	号数	住所
蓮池 典子	直島のカボチャ	F15	沼津市
原 京子	平和を祈って	F30	沼津市
原田 恭子	堺	M20	沼津市
廣中 久江	工場	F20	函南町
深澤 豊	トスカーナの村	F15	沼津市
藤ヶ森 勉	有為転変	S30	富士宮市
堀野 正美	清流	F20	御殿場市
本多 智子	あの日	F10	三島市
増田 芳信	伊根の舟屋	M10	三島市
松本 悦子	風の中に	F10	伊豆の国市
松本 勝子	山	F15	三島市
松本 民子	喜び	F12	沼津市
松山 晴俊	山の有る風景	F15	三島市
真野 まき子	やさしいとき	F30	富士宮市
三浦 まさえ	涸沢カール	F30	三島市
水口 定男	七五三	F30	伊豆の国市
水田 大輔	岳景	P10	伊東市
三宅 優	黙愁	F10	沼津市
宮間 勝美	ファンタジー	P10	裾野市
三好けい子	那智の扇祭り	F10	沼津市
武藤 朝子	雨	F20	清水町
村上 雅洋	卓上静物	F20	富士市
村松 紀一	母と娘(自立の芽生え)	F30	富士宮市
村松 俊一	夕刻のヴェネチア	F30	沼津市
目黒 淳	久能山東照宮	F15	沼津市
森 久子	階段のある町(尾道)	M20	函南町
山内 和夫	Construction1	F20	裾野市
山内 有	スイス グラウビュンデン風景	F20	函南町
山崎 弘子	彩花	F30	富士宮市
山下 幸子	夢	F10	伊豆市
山本 捷	卓上の静物	S20	三島市
湯浅 猛	クレーの港	F15	清水町
吉川 量子	宇宙(そら)へ	F20	裾野市
吉澤 清治	希望	M10	函南町
吉野 明日香	春を待つ	F30	富士市
レナム タイ	夫婦岩	F10	長泉町
渡邊 淑子	卒業そして未来へ	M15	裾野市

(第1号様式)

令和6年5月8日

函南町教育長 様

住 所 静岡市葵区追手町9番6 静岡県庁西館9階

申請者 公益社団法人静岡県産業廃棄物協会 東部支部

氏 名 支部長 海野 智也

(連絡先) 054-255-8285



後援申請依頼書

下記のとおり事業を開催しますので、函南町教育委員会の後援を賜りたく申請いたします。

記

事業名	夏休み産業廃棄物処理施設親子見学会 (呼 称: ぼくらはさんぱい探偵団)		
期 日	令和6年7月31日(水)		
会 場	アサヒ飲料(株)富士山工場(富士宮市) (株)エコネコル(富士宮市) 富士宮やきそばアンテナショップ		
主催者	団体名	(公社) 静岡県産業廃棄物協会 東部支部	
	代表者	支部長 海野智也	
	所在地	静岡市葵区追手町9-6 静岡県庁西館9階	
共催又は 後援団体 (申請予定 を含める)	有・ ☒ 無 (有りの 場合はそ の名称)	共 催	
		後 援	

裏面があります。

6.5.10

事業の対象 と 目 的	※別紙実施計画書ご参照願います		
事業内容	※別紙実施計画書ご参照願います		
申請理由	※別紙実施計画書ご参照願います		
入場料	有 料 ・ <u>無 料</u>	有料の場合の金額	円

※ 開催の事業資料を添付してください。

※ 入場料が有料の場合は、収支予算書を添付してください。

ぼくらはさんばい探偵団実施計画書
(夏休み産業廃棄物処理施設親子見学会)

目 的	工場や廃棄物処理施設等の見学を通じて、廃棄物の発生と処理の現状及び環境問題について認識を高めてもらうとともに理解を得る		
実 施 日	令和6年7月31日（水）		
参 加 者	小学校3年～6年生の児童と保護者 15組30名 （申し込み多数の場合は抽選）		
参 加 費 等	参加費は無料。昼食は協会で用意。		
そ の 他	感想文の提出（任意）。後日感想文集（CD）を作成し、提出していただいた方に送付。（提出者に謝礼）		
参加募集締切日	令和6年7月12日（金）		
見 学 施 設	企 業 名	所 在 地	
	アサヒ飲料(株)富士山工場 （飲料製造 排出事業者）	富士宮市北山4839-2 電話 0544-58-9996	
	(株)エコネコル （産廃物リサイクル 処理業者）	富士宮市山宮3507-19 電話 0544-58-5800	
〈見学日程〉			
集合場所：函南町内 → アサヒ飲料(株)富士山工場 → 8：30 発 10：00～11：00			
富士宮やきそばアンテナショップ → (株)エコネコル → ／富士山世界遺産センター 13：30～14：30 11：30～ 13：00			
函南町内 15：40 解散			
事業主体	(公社)静岡県産業廃棄物協会 東部支部	連 絡 先	電話 054-255-8285 FAX 054-252-2845 山 本

令和6年度 事業予算申請 (東部支部)

(単位: 円)

ぼくらはさんばい探偵団事業		200,000円				
事業名	科目	令和5年度 予算額	令和5年度 決算見込み	令和6年度 予算額	内 訳	増減理由
ぼくらはさんばい 探偵団	通信運搬費	5,000	7,270	5,000	案内等送付 82×40通 140×13通	
	旅費交通費	10,000	25,450	10,000	役員・事務局旅費 2,000×5人	
	賃借料	119,000	109,940	119,000	バス借上げ	
	保険料	5,000	3,609	5,000	参加者保険料 100×50人	
	諸謝金	10,000	5,000	10,000	感想文お礼 500×20人	
	消耗品費	1,000	0	1,000	事務用品代	
	雑費	50,000	48,830	50,000	雑費(飲食代、写真代等)	
	合 計	200,000	200,099	200,000		

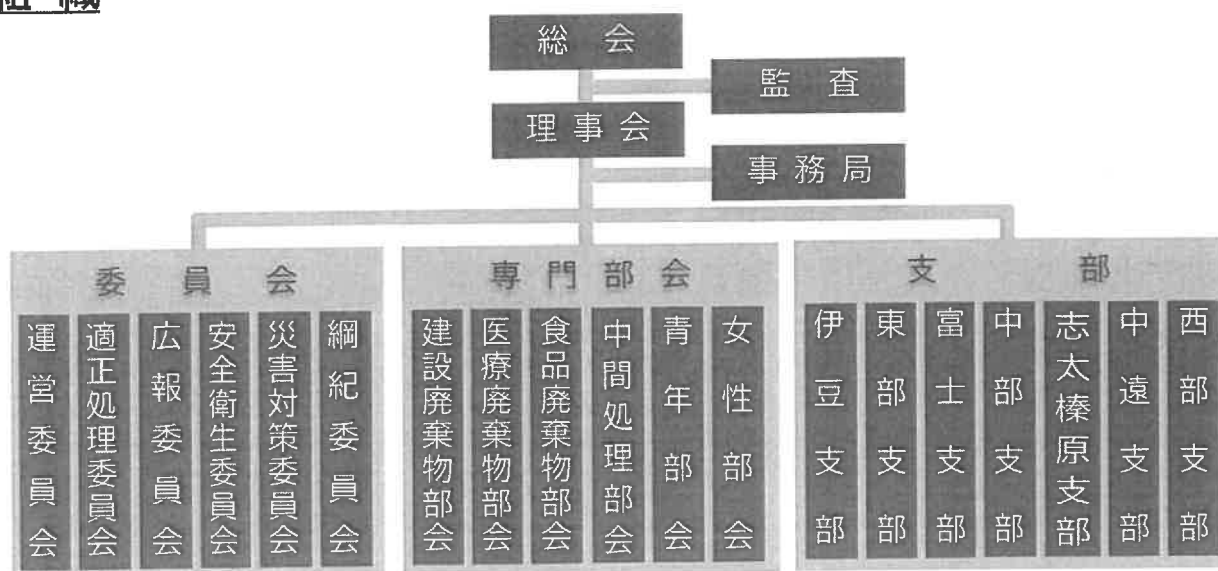
公益社団法人 静岡県産業廃棄物協会

公益社団法人静岡県産業廃棄物協会では、産業廃棄物の適正処理の推進と産業廃棄物処理業の健全な発展を目指し、社会貢献と会員の皆様への支援を両輪として各種事業を実施しています。

法人の設立	昭和 52 年 4 月 12 日設立 *平成 24 年 4 月 1 日公益社団法人へ移行
法人の目的	産業廃棄物を主体とする廃棄物の適正な処理を促進する事業を行うことにより、生活環境の保全、産業の健全な発展及び廃棄物の有効利用を図り、もって公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。
事業内容	(1) 産業廃棄物に係る処理業許可取得、産業廃棄物管理票(マニフェスト)作成等の事務の指導 (2) 産業廃棄物の有効利用促進に関する事業 (3) 産業廃棄物の処理に関する講習会、研究会等の実施 (4) 産業廃棄物の処理に関する各種の調査並びに情報の収集及び提供 (5) 廃棄物の適正処理及び不法投棄防止に係る活動 (6) 産業廃棄物管理票の頒布 (7) 優良事業所、優良従事者、安全衛生優良職長等の表彰
会員数※	処理業者会員 662 会員 排出事業者会員 305 会員 賛助会員 50 会員 計 1,017 会員

※2024 年 3 月 31 日現在

組 織



募集対象小学校一覧（東部支部）

対象年度	小 学 校 名	児童数(3年生以上)
平成28年度 (沼津市立) (全6校)	第一小学校	
	第二小学校	
	第三小学校	
	第四小学校	
	第五小学校	
	開北小学校	
平成29年度 (沼津市立) (全6校)	千本小学校	
	片浜小学校	
	金岡小学校	
	大岡小学校	
	大岡南小学校	
	静浦小学校	
平成30年度 (沼津市立) (全6校)	愛鷹小学校	
	大平小学校	
	内浦小学校	
	西浦小学校	
	原 小学校	
	浮島小学校	
令和元年度 (沼津市立) (全6校)	香貫小学校	368
	門池小学校	499
	今沢小学校	220
	沢田小学校	241
	原東小学校	177
	戸田小学校	56
令和4年度 (長泉町立) (全3校)	北 小学校	572
	長泉小学校	667
	南 小学校	497
令和5年度 (清水町立) (全3校)	清水小学校	338
	西 小学校	293
	南 小学校	465
令和6年度 (函南町立) (全5校)	函南小学校	336
	桑村小学校	42
	丹那小学校	37
	西 小学校	303
	東 小学校	453
	令和6年度 計	1,171

田方郡函南町(静岡県)の公立小学校

学校区分
☐ 保育園
☐ 幼稚園
☒ 小学校
☐ 中学校



① 希望の住宅会社が60分で見
X

田方郡函南町の公立小学校一覧 (検索結果5件)

[小学校一覧](#)
[田方郡函南町の情報](#)
[学区検索](#)
[関連情報](#)

地図で田方郡函南町の小学校を見る

五十音順
 児童生徒数 教員数 全学級数/平均クラスサイズ
 学校所在地 最寄駅・バス停からの距離

函南小学校

490人 28人 20学級/平均24.5人
 田方郡函南町仁田148 学区
 伊豆仁田駅から570m
 口コミ 47件

田方郡函南町
 伊豆仁田駅
 伊豆箱根鉄道駿豆線

桑村小学校

80人 10人 6学級/平均13.3人
 田方郡函南町桑原933 学区
 函南駅から611m
 口コミ 148件

田方郡函南町
 函南駅
 伊豆箱根鉄道駿豆線

丹那小学校

59人 10人 6学級/平均9.8人
 田方郡函南町丹那443 学区
 口コミ 1件

西小学校

459人 26人 18学級/平均25.5人
 田方郡函南町間宮475 学区
 伊豆仁田駅から496m
 口コミ 3件

田方郡函南町
 間宮
 伊豆箱根鉄道駿豆線

東小学校

701人 38人 26学級/平均27人
 田方郡函南町平井972 学区
 大塚駅から2km
 口コミ 176件

田方郡函南町
 大塚駅
 伊豆箱根鉄道駿豆線



1回で件めれる育
「70からでも間に合う！」
が開発したバイオ育毛剤が
 株式会社2c

田方郡函南町の新築賃貸物件 (LIFULL HOME'S提供)

サンメルシーC 201
 間宮622-5
 大塚駅 徒歩10分
 6.5万円/2LDK/57.23m²

伊豆箱根鉄道駿豆線 伊豆
 仁田駅 徒歩5分
 仁田205-12
 伊豆仁田駅 徒歩5分
 12.3万円/3LDK/91.16m²

グランドウール 202
 仁田
 伊豆仁田駅 徒歩6分
 7.9万円/2LDK/65.9m²

もっと見る

田方郡函南町の新築売買物件 (LIFULL HOME'S提供)

土地 函南町間宮 分譲地
 A
 間宮896-19
 伊豆箱根鉄道駿豆線 大塚駅 徒歩19
 分
 1,880万円/土地:198.36m²

土地 伊豆箱根鉄道駿豆線
 伊豆仁田駅 徒歩30分
 柏谷723-123
 伊豆箱根鉄道駿豆線 伊豆仁田駅 徒
 歩30分
 1,500万円/土地:218.74m²

土地 静岡県田方郡函南町
 丹那南箱根ダイヤランド
 丹那南箱根ダイヤランド
 20万円/土地:335m²

もっと見る

田方郡函南町の学習塾 (テラコヤプラス提供)

東部支部役員名簿（令和6・7年度）

役職名	区分	会 社 名	会社役職名	氏 名
支部長	処理	(株)イーシーセンター	常務取締役	海野 智也
副支部長	排出	芝浦機械(株)沼津工場	芝浦セムテック(株)管理部長	鈴木 邦彦
運営委員会	委員長	処理 (株)イーシーセンター	常務取締役	海野 智也
	副委員長	排出 芝浦機械(株)沼津工場	芝浦セムテック(株)管理部長	鈴木 邦彦
	委員	処理 (株)駿河サービス工業	常務取締役	向笠 光夫
	委員	排出 MAアルミニウム(株)富士製作所	安全環境部担当課長	田坂 直樹
	委員	処理 高森商事(株)	営業部次長	山口 裕介
	委員	処理 木村土木(株)	総務部長兼営業部長代理	中里 哲也
適正処理委員会	委員長	処理 (株)駿河サービス工業	常務取締役	向笠 光夫
	副委員長	排出 (株)明電舎 沼津事業所	安全衛生課担当課長	中野 和義
	委員	処理 セキトランスシステム(株)	代表取締役	関 則雄
	委員	処理 (株)タカダ産業	代表取締役	高田 知
	委員	排出 矢崎エナジーシステム(株)沼津製作所	総務部総務チーム	岡 真理子
	委員	排出 東レ(株)三島工場	環境保安課長	宮島 真
	委員	排出 帝人(株)三島事業所	環境・安全課課長	須藤 直行
広報委員会	委員長	排出 MAアルミニウム(株)富士製作所	安全環境部担当課長	田坂 直樹
	副委員長	処理 東海クリーンシステム(株)	社内顧問	芹澤 清一
	委員	処理 土屋建設(株)	取締役常務執行役員	久保 幸博
	委員	処理 二葉建設(株)	営業係長	渡辺 忍
	委員	排出 旭化成ファーマ(株)大仁統括センター	環境安全部	青島 睦
	委員	排出 (株)リコー沼津事業所	渉外担当部長	豊田 秀人
	委員	排出 トヨタ自動車東日本(株)東富士総合センター	総合センター管理部安全環境G	松政 孝生
安全衛生特別委員会	委員（県出向）	処理 高森商事(株)	営業部次長	山口 裕介
	委員	処理 (株)イーシーセンター	常務取締役	海野 智也
	委員	処理 東海クリーンシステム(株)	社内顧問	芹澤 清一
	委員	処理 (株)タカダ産業	代表取締役	高田 知
	委員	排出 芝浦機械(株)沼津工場	芝浦セムテック(株)管理部長	鈴木 邦彦
	委員	排出 東レ(株)三島工場	環境保安課長	宮島 真
	委員	排出 (株)明電舎 沼津事業所	安全衛生課担当課長	中野 和義
	委員	排出 トヨタ自動車東日本(株)東富士総合センター	総合センター管理部安全環境G	松政 孝生
	委員	排出 MAアルミニウム(株)富士製作所	安全環境部担当課長	田坂 直樹
	委員	排出 (株)リコー沼津事業所	渉外担当部長	豊田 秀人
災害対策特別委員会	委員（県出向）	処理 木村土木(株)	総務部長兼営業部長代理	中里 哲也
	委員	処理 (株)イーシーセンター	常務取締役	海野 智也
	委員	処理 セキトランスシステム(株)	代表取締役	関 則雄
	委員	処理 土屋建設(株)	取締役常務執行役員	久保 幸博
	委員	処理 東海クリーンシステム(株)	社内顧問	芹澤 清一
	委員	処理 二葉建設(株)	営業係長	渡辺 忍
	委員	処理 (株)駿河サービス工業	常務取締役	向笠 光夫
	委員	処理 高森商事(株)	営業部次長	山口 裕介
	委員	排出 芝浦機械(株)沼津工場	芝浦セムテック(株)管理部長	鈴木 邦彦
	委員	排出 (株)明電舎 沼津事業所	安全衛生課担当課長	中野 和義
監事	排出	(株)駿河サービス工業	常務取締役	向笠 光夫
	処理	(株)駿河サービス工業	常務取締役	向笠 光夫

(第1号様式)

函南町教育委員会
教育長

6年5月10日

申請者

住所

氏名

(連絡先)

函南町畑毛 225-2

廣池千九郎畑毛記念館内

伊豆畑毛モロジ-事務所

余葉山 安男

055-932-1331

後援申請依頼書

下記のとおり事業を開催しますので、函南町教育委員会の後援を賜りたく申請いたします。

記

事業名	第61回道德教育研究会 静岡県東部会場		
期 日	令和6年8月2日(金)		
会 場	公益財団法人モロジ-道德教育財団 廣池千九郎 畑毛記念館		
主催者	団体名	公益財団法人モロジ-道德教育財団	
	代表者	廣池 幹堂	
	住 所	〒277-8654 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1	
共催又は 後援団体	有・無 (有りの 場合はそ の名称)	共 催	
		後 援	文部科学省 各教育委員会

交付
6.5.10
生涯学習課

事業の対象 と 目的	教育関係者 対象の 道徳教育研究会 教員の道徳授業の質の向上と先生方 本人の道徳力 人間性の向上		
事業内容	講演会形式		
申請理由	函南所畑毛 225-2 廣地九郎記念 会館での地元開催のため 初6/回目の開催となります。		
入場料	有 料 ・ 無 料	有料の場合の金額	1,000 円

※ 開催の事業資料を添付してください。

※ 入場料が有料の場合は、収支予算書を添付してください。

第61回道徳教育研究会 収支予算書

開催日 令和 6 年 8 月 2 日 (金)

収 入			支 出		
項 目	金 額	摘 要	項 目	金 額	摘 要
参加費	70,000		本部経費		
主催者負担金	108,000		食事代		
			講師宿泊費		
			会場費	40,000	使用料・看板他
			資料代	28,000	配布資料
			講師御礼	65,000	1名・交通費込み
			雑費	45,000	茶菓子・事務雑費
合 計	178,000		合 計	178,000	

第 61 回 道徳教育研究会開催計画書 (令和 6 年度)

第 61 回道徳教育研究会開催計画書

会場 → 協議会・教育会議

提出締切 12 月 26 日

1 開催概要

公益財団法人モラロジー道徳教育財団

生涯学習本部長 井上 和行 様

下記の通り、道徳教育研究会の開催計画を提出します。

学校教育センター	ブロック協議会	協議会受付日

主管 (協議会・教育会議)

(静岡県) モラロジー協議会/教育会議

会長・議長

(杉山 直子)

開催地

(函 南) 区市町村

会場 静岡県東部

(畑毛記念館)

運営責任者

(米山登志夫)

※形態は該当するものを○で囲んでください。

会場テーマ	教師としての教育力人間力を高める「モラロジー」の教育観		
開催日 (時間)	令和 6 年 8 月 2 日 (金) 13 時 00 分 開会 月 日 () 16 時 30 分 閉会	形態	・1 日制・ <u>半日制</u> ・ハイブリッド ・リモート
開催施設名	公益財団法人モラロジー道徳教育財団廣池千九郎畑毛記念館		
所在地	〒419-0111 静岡県田方郡函南町畑毛 225-2		
最寄り駅	東海道本 線 函南 駅	TEL	
参加予定者数	対面 80 名	参加費	1 人あたり 1,000 円
運営責任者 【維持員コード】	氏名 米山登志夫	住所	〒412-0024 御殿場市 東山 793-1
(本部・講師との 連絡担当者)	TEL: 0550-83,6916 FAX: 0550-82,6786 携帯電話: 090,5105,6216 メールアドレス: ya-net.t.o @ cy.tnc.ne.jp		
資料送付先 (運営責任者と 異なる場合)	氏名	住所	〒
	TEL:	FAX:	
後援・共催	共催を予定している団体 後援名義使用許可を申請する団体名 (用紙がたりない場合は別紙にお書きください。) 文部科学省 函南町教育委員会 沼津市 富士宮市 富士市 御殿場市 小山町		

参考資料

※参考資料
前年度分可

令和5年度静岡県東部会場

第60回道德教育研究会

～教師としての教育力・人間力を高める～

講義テーマ **今の道德では「いじめ」や「不登校」は防げない！
「負の連鎖」を止める！感動「動徳」授業の仕掛け方**

公益財団法人モラロジー道德教育財団主催の道德教育研究会は昭和38年に「教育とは、仁愛の精神を児童・生徒の心に移し植えることである」との信念のもとにはじまりました。今年度は全国68会場で開催します。私どもは、道德教育がすべての教育活動の基盤であり、子供たちに勇気と希望をもたせ、心豊かに力強く生き抜く力を養成することこそ、国の明るい未来を拓くものと確信しています。子供は国の宝であり、国家百年の計は教育にあります。当研究会は豊かな人間性を育む「心の教育」の推進と充実を求め、「道德教育の充実をめざして」を共通テーマとして全国で開催いたします。

日 時 令和5年 8月 1日(火) 12時30分 受付

開催場所 公益財団法人モラロジー道德教育財団
廣池千九郎畑毛記念館

〒419-0111 静岡県田方郡函南町畑毛 225-2

講 演 大久保 俊輝 講師 麗澤大学教授 教職センター長
公益財団法人モラロジー道德教育財団 特任教授

参 加 費 1,000 円(資料代)

申 込 先 静岡県東部モラロジー教育研究会 412-0024 御殿場市東山 793 1

事務局(米山登志夫) Tel0550-83-6916

FAX 0550-82-6786 e-mail yo-net.t.a@cy.tnc.ne.jp

申込締切 下記申込書に記入の上令和5年7月24日(月)までにFAX又はメールにてお申込み下さい

参加定員 70名

主 催 公益財団法人モラロジー道德教育財団 (〒277-8654 千葉県柏市光ヶ丘 2-1-1)

後 援 文部科学省
函南町・御殿場市・沼津市・富士市・富士宮市・小山町各教育委員会

第60回道德教育研究会 申 込 書 (申込日 月 日) 整理No.

フリガナ 氏 名	(年齢 歳)	男・女	
自宅 住所 〒	—	TEL :	— —
		Fax :	— —
メール			
勤務先	TEL :	— —	役職

※頂きました情報は目的以外には使用致しません

当日スケジュール

12:30～	受付	
13:00～	開会式	
13:30～	第1講	今の道徳では「いじめ」や「不登校」は防げない
14:30～	休憩	
14:45～	第2講	「負の連鎖」を止める、感動「動徳」授業の仕掛け方
15:45～	休憩	
15:55～	質疑応答	
16:15～	アンケート記入	
16:25～	閉会式	16:30 終了

おおくぼとしき

大久保俊輝 講師

千葉県松戸市在住

<現在の役職>

麗澤大学教授 教職センター長

モラロジー道徳教育財団 特任教授

モラロジー道徳教育財団 学校教育センター常務職員

季刊誌「けいこく」(モラロジー道徳教育)編集長

サタモラ メインキャスター

教育相談～ちよい聴き～動画配信

<これまでの主な職歴>

千葉県公立学校難関校校長

千葉県教育委員会教職員課任用室長

千葉県教育研究会総合部会顧問

千葉県新任校長研修会統括講師

関東私立大学教職研究協議会・教員採用部会長

<主な著書>

「我が子が学校へ行きたくないと言ったら」
(モラロジー道徳教育財団)

「辞めない社員の育て方」(時事通信社出版)
教育実践シリーズ「道徳から動徳へ」～学校課題解決レシピ～
(モラロジー道徳教育財団学校教育センター)

<その他>

教育相談実績 3万件

教育講演会 年間 80 会場

日本教育新聞 WEB 論説コラム 900 回単独連載中 (一刀両断他)

MAP

周辺拡大

交通のご案内

●自動車をご利用の場合

- ① 《東名高速・沼津IC》または、《新東名高速・長泉沼津IC》から伊豆縦貫自動車道(東駿河湾環状道路)＜無料＞へ
- ② 伊豆縦貫自動車道(大場・函南IC)を下りて、直進
- ③ 信号3つ目のハツ溝交差点を左折
- ④ 「岐れ道」交差点を直進
- ⑤ 約2キロ先(右側に看板)を左折
- ⑥ 次の路地を右折し、500m左側

公益財団法人モラロジー道徳教育財団：内閣府所管の下、倫理道徳の研究と、

これに基づく社会教育を推進する研究教育団体

静岡県東部モラロジー教育研究会：会長 米山登志夫 御殿場市東山 793-1 TEL0550-83-6916

FAX0550-82-6786

e-mail yo-net.t.a@cy.tnc.ne.jp

後援名義使用承認申請書

令和6年 5 月 7 日

函南町 教育委員会 様

申請団体名	株式会社伊豆新聞本社(伊豆新聞・熱海新聞・伊豆日日新聞)	
代表者氏名	代表取締役社長 田中 実	
代表者住所	〒414-0054 伊東市鎌田1290-6	
申請責任者	株式会社伊豆新聞本社 販売・事業部 杉本	電話0557-36-1234
及び連絡先	〒414-0054 伊東市鎌田1290-6	電話0557-36-1234

下記事業について、後援をお願いしたく申請します。

記

事業名	第48回オール伊豆少年野球学童部大会
主催団体	株式会社伊豆新聞本社
主管団体	伊東市野球連盟
趣旨及び内容	スポーツを通じた児童たちの健全育成及び伊豆地区学童野球チームの相互交流など
	伊豆全域から25チーム(予定)が集い、トーナメントで優勝を競う
	大会要項・予算書添付
開催日時	令和6年7月27日(土曜日)・28日(日曜日)・30日(火曜日)・予備日31日(水曜日)
開催場所	伊東市営かどの球場など伊東市内4会場
対象者及び人数	学童野球チーム25チーム、600人。そのほか大会役員・審判関係者など100人。
協賛団体	三島信用金庫、東海自動車(株)、伊豆シャボテン公園、ナガセケンコー(株)(申請中)
後援団体	伊豆地区各教育委員会、各体育協会、静岡新聞・静岡放送など(申請中)
入場料等の有無	あり 参加費 1チーム10,000円
その他	承認条件を遵守のうえ、後援名義使用のみとします

受付
6.5.13
生涯学習課

2024 年度・第 48 回オール伊豆少年野球学童部大会 大会要項

- 1主 催 伊豆新聞本社・伊豆日日新聞・熱海新聞
- 2後 援 熱海市、伊東市、下田市、伊豆市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町の各教育委員会及び各体育協会、静岡新聞社・静岡放送
- 3主 管 伊東市野球連盟
- 4協 賛 ナガセケンコー(株)、東海自動車(株)、三島信用金庫、(株)伊豆シャボテン公園
- 5日 程 2024 年 7 月 27 日(土)、28 日(日)、30 日(火)〔予備日 31 日(水)〕
- 6会 場 伊東市営かどの球場、小室山グラウンド、伊東市民(城星)グラウンド、伊東小学校グラウンド
- 7開 会 式 2024 年 7 月 27 日(土)・かどの球場 雨天順延、集合受付は午前 8 時。8 時 30 分(チーム写真撮影終了後)入場行進開始。行進は登録メンバーに限る。(プラカード、団旗を持参)
- 8参加資格 県連各支部登録チームに限る(スポーツ傷害保険に加入すること)
- 9参 加 費 10,000 円(抽選会当日会場にて納入のこと)
- 10チーム編成 代表者 1 人、監督 1 人(30)、コーチ 2 人(28)(29)、スコアラー 1 人、選手 25 人以内(0～99)とする。【主将(10)】 ※()内は背番号。代表者、スコアラーを除き、ユニホーム、帽子を着用のこと
- 11試合方法 (1) トーナメント方式(6 回戦)とし、1 時間 30 分を超えた場合は次のイニングに入らない
(2) 3 回 15 点差・4 回 10 点差・5 回 7 点差の場合はコールドゲームとし、5 回を満たない場合は試合時間を優先する
(3) 6 回終了、または 1 時間 30 分を超えて勝敗が決定しない場合は、特別延長戦を行う。ただし 1 回までとし、決着がつかない場合は抽選。決勝戦のみ勝敗が決するまで特別延長戦を行う
(4) 正式試合になる回数は 5 回。雨天・日没等で試合が成立しない場合は特別継続試合を行う
(5) メンバー交換は本部配布の交換用紙(複写式)に記入、提出する(第 2 試合以後は前試合の 3 回終了時もしくは、45 分経過後に交換を行う)※氏名の頭に学年を記載
- 12適用規則 2024 年度公認野球規則および競技者必携少年野球に関する事項並びに本大会特別ルールを適用
- 13使 用 球 公認 J 号ボール(大会本部で用意します)
- 14表 彰 (1)優勝チーム…賞状ならびに伊豆新聞本社優勝旗
東海自動車株式会社優勝カップ・三島信用金庫理事長杯ならびに協賛社記念品
(2)2 位チーム…賞状ならびに伊豆新聞本社準優勝楯、協賛社記念品
(3)3 位チーム…賞状ならびに伊豆新聞本社 3 位楯、協賛社記念品(3 位表彰は決勝戦前に行う)
- 15連 絡 先 大会本部 ☎
当日雨天等の場合、試合決定は午前 6 時 30 分に各チームから大会本部あてに連絡してください(ただし、2 日目以降は午前 7 時に決定)
- 16記念写真 「KUNI」が撮影します(予約制、☎055-960-9214)
- 17そ の 他 ☆競技中に事故が発生した時の応急処置は、主催者が行い、その後の責任は一切負わないとする
☆競技中は必ずヘルメット、レガース、プロテクター、ファールカップを着用すること
☆各チームの監督、コーチは全員指導者研修会修了証を携帯し(コピーは不可)、指導者章を右袖に着けること
☆ベンチは抽選番号の若い方が一塁側。シートノックは各チーム 5 分(省略する時もある)
☆投手は 1 日の投球数を 70 球までとする。(4 年生以下は 60 球まで)
☆選手の健康管理を考慮し、保護者 2 名ベンチ入りを認める。但し帽子とビブスを着用する

第48回オール伊豆少年野球学童部大会 予算案

7月27日・28日・30日開催予定

収入

参加費	10,000円×25チーム	250,000
		250,000

支出

打合せ会交通費		14,000
抽選会会場費	伊東市観光会館別館	15,000
会場費	かどの球場	60,000
会場費	小室山グラウンド	17,000
会場費	市民グラウンド	11,000
野球連盟謝礼	伊東市野球連盟	70,000
審判料	24試合	240,000
優勝・準優勝レプリカ代	優勝・準優勝楯	8,000
3位たて代	2チーム分	7,000
優勝、準優勝メダル	2チーム分	80,000
弁当代		130,000
スポーツ保険	SBSプロモーション	37,000
臨時電話代		15,000
プログラム印刷代		120,000
通信費	書類郵送代ほか	20,000
雑費	石灰、文具、氷礼など	30,000
		874,000

事業収支	250,000-874,000	-624,000
------	-----------------	----------

(624,000円は自社負担)

令和6年 5月 7日

第48回オール伊豆少年野球学童部大会 後援のお願い

(株)伊豆新聞本社
伊東市鎌田 1290-6
代表取締役社長 田中 実

拝啓

新緑の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。本社で主催しております「オール伊豆少年野球学童部大会」は皆さまのご支援を受け、今年も7月27日(土)・28日(日)・30日(火)（予備日31日(水)）の3日間の日程で別紙要項の通り開催する運びとなりました。

つきましては、毎年のご恐縮ではございますが皆さまのご後援をいただきたくお願い申し上げます。

今大会は伊豆全域から25チーム（予定）が参加して、伊東市の市営かどの球場など4球場で熱戦を繰り広げます。参考までに、後援申請書・大会要項・予算案を同封いたします。

敬具

大会日程

抽選会 6月23日(日) 伊東市観光会館別館
午後2時40分開始

本大会 7月27日(土) 午前8時30分開始（開会式）

7月28日(日) 午前9時30分開始

7月30日(火) 午前9時30分開始

準決勝・決勝 閉会式（表彰式）

（予備日31日(水)）

お問い合わせは 伊豆新聞本社

電話 0557-36-1234・FAX36-2691 メールアドレス jigyo@izu-np.co.jp

(第1号様式)

令和6年5月5日

函南町教育委員会教育長 様

住 所 伊豆の国市田京 143-3 2階

申請者

氏 名 三 枝 文

(連絡先) 0558-99-9800



後援申請依頼書

下記のとおり事業を開催しますので、函南町教育委員会の後援を賜りたく申請いたします。

記

事業名	田方地区労福協 ファミリー観劇会		
期 日	令和6年9月8日(日)		
会 場	韭山時代劇場		
主催者	団体名	田方地区労働者福祉協議会	
	代表者	会長 三枝 文和	
	所在地	伊豆の国市田京 143-3 2階	
共催又は 後援団体 (申請予定 を含める)	①有・無 (有りの 場合はそ の名称)	共 催	
		後 援	伊豆の国市教育委員会 伊豆市教育委員会 函南町教育委員会

裏面があります。

6.5.15

事業の対象 と 目 的	伊豆の国市、伊豆市、函南町に在住の児童及びその保護者を対象とする。 家族で楽しい時間を過ごし、大切な思い出を作って頂くと共にイベントを通じて、子供たちの健やかな成長と笑顔あふれる豊かな社会を目指す。		
事業内容	ファミリー観劇会 劇団たんぽぽによる「おはなしレストラン」の公演。		
申請理由	貴町の後援により、広く町民の方々への周知・来場を図るため。		
入場料	有 料 ・ 無 料	有料の場合の金額	円

※ 開催の事業資料を添付してください。

※ 入場料が有料の場合は、収支予算書を添付してください。

田方地区労福協  劇団 **たんぽぽ**

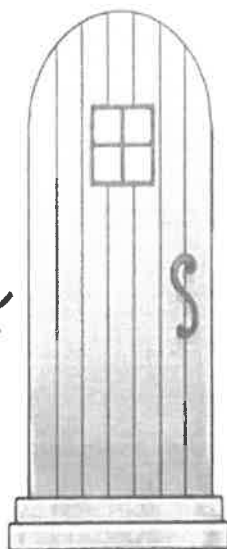
ファミリー観劇会

2024
9/8(日)

▶開場 13:30 ▶開演 14:00

韭山時代劇場 大ホール

〒410-2123 伊豆の国市四日町772



おはなしレストラン

あるとき、ふとあらわれるふしぎなレストラン。
このレストランでお出するのは、食べ物のお料理ではありません。
おきゃくさまにピッタリのお話をご用意する、その名も「おはなしレストラン。」
ある日、つかいこまれたランドセルを背負った男の子がやってきました。
「このランドセルがピカピカだったころ、ボクはなんでもできるような気がしていた。でも…」
ふうーっと、ためいきをついたその時に、レストランはあらわれる。
「いらっしゃいませ。おはなしレストランへようこそ。きみにピッタリの今日のメニューは、これ！」
さて、とびらをあげたその先で、男の子を待っていたお話は…。

【申込み方法】

事前の申込みは不要です。
観覧を希望の方は、当日、会場へお越しください。
なお、座席数（300座席）に限りがございます。
座席数を超過した場合は、御覧いただけませんので
あらかじめご了承ください。



フードバンク&古タオル
当日、受付します！
ご協力よろしくお願いします

原作：プレーメンの音楽隊・大きなかぶ
脚色：宮田恵紀子 演出：岩本道夫・村岡由美子
音楽：村岡由美子 フリー素材Puppet・フリー素材Harvest6
美術：矢羽田輝伸 衣装：柿平衣名美
照明/真野亮文 制作/上保節子

主催：田形地区労働者福祉協議会 後援：伊豆の国市教育委員会・伊豆市教育委員会・函南町教育委員会

【問合せ】 田方地区労働者福祉協議会 ☎ 0558-99-9800 ろうきん田方支店 ☎ 0558-76-5111

田方地区労福協

ファミリー観劇会2023



ハラハラ ドキドキ 無人島!?での スッコケ・アドベンチャー

まちにまった夏休み、ハチベエ、ハカセ、モーちゃんは、三泊四日のキャンプへと出発する。めざすは「かぶと島」。しかし、彼らがたどり着いたのは、かぶと島とは違う別の島。しかも、そこは無人島だった!? 不安そうなハカセとモーちゃん。なぜかハチベエは一人元気! だって「無人島って大人がいないんだよ! 何でもやりたい放題だー!」ハチベエの一言で、ハカセとモーちゃんのテンションも上がる。

● 日時 9月10日(日)

開場 13:30

開演 14:00

● 場所 葦山時代劇場
大ホール

〒410-2123 伊豆の国市四日町772

● 入場料無料
どなたでも参加できます!!



フードバンク&古タオル
当日、受付します!!

ご家庭で眠っている食品やタオルはございませんか? 田方地区労福協では、これらの物品をフードバンクふじのくにや近隣市町に寄付させて頂いています。詳細は裏面をご覧ください。今回の観劇会でも、皆様からの寄付を募っておりますので、ぜひ、お持ちください。

ご協力よろしくお願いします!

※順番に入場頂きますが、予定座席数(●●●)を超過した時点で受付終了となります。
※新型コロナウイルス感染の状況により、観劇会を中止させていただく場合がございます。



公益社団法人 教育演劇研究協会

劇団 たんぽぽ

主催: 田方地区労働者福祉協議会

後援: 伊豆の国市教育委員会・伊豆市教育委員会・函南町教育委員会

問合せ先 田方地区労福協 ☎ 0558-99-9800 ろうきん田方支店 ☎ 0558-76-5111